

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 梶原 弘一郎
論文審査委員	主査 田中 芳彦 印
	副査 稲井 哲一朗 印
	副査 大星 博明 印
論文題目	The promotion of nephropathy by <i>Porphyromonas gingivalis</i> lipopolysaccharide via toll-like receptors
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>高血糖環境下において、腎臓・糸球体血管内皮細胞に Toll 様受容体(TLR)の発現が誘導されることをこれまでに見出している。本論文は、TLR の視点から高血糖環境下で歯周病原細菌 <i>Porphyromonas gingivalis</i> 由来のリポ多糖 (Pg-LPS) が糸球体腎炎に及ぼす影響、ならびに TLR4 阻害剤の効果を解析したものである。その結果、Pg-LPS には高血糖環境による糸球体腎炎を増悪させる作用があることが動物実験で観察された。また、TLR4 阻害剤には腎機能を改善し、TLR2 発現や TGF-β 産生を抑制する作用があることを明らかにした。本研究は、高血糖環境下において歯周病原細菌由来のリポ多糖が糸球体腎炎を増悪させること、ならびに TLR4 阻害剤がその糸球体腎炎増悪を改善することを明らかにした意義のある知見である。</p> <p>公開予備審査会ならびにその後の追加レポートにおいて、論文提出者は研究の背景、目的と実験方法、ならびに得られた結果と考察について、明確に解説し、質疑に対する適切な回答が得られた。本論文に関する十分な背景と知識をもち、研究成果への貢献を有すると評価できた。</p> <p>以上より、本論文を博士（歯学）の学位申請論文として適格で価値のあるものと評価し、予備審査を合格と判定した。</p>	